



Rotary

Rotary Opens Opportunities

ロータリーは
機会の扉を開く

国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 渡 邊 有 規

幹 事 田 原 聖

会報・雑誌委員長 伊藤 繁幸

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ

例会日 毎週火曜日(12:30~)

事務局 宇都宮市東宿郷3-2-5-803 TEL.028-638-5125 FAX.028-638-5128

通算2900号 2021年3月16日(晴れ) 第26回例会 会員数116名 列席多数

ハイブリット例会

点 鐘 渡邊 有規会長
司 会 副SAA 野添会員

◇ロータリーソング「奉仕の理想」

※マスクを着用し、心の中で斉唱

◇本日のランチ 持ち帰り弁当

会長挨拶

渡邊(有) 会長

皆様、こんにちは。本日は会場、オンラインと
沢山の方にご参加いただきありがとうございます。
今日からお弁当を用意させていただきました。皆
様に檄文も送らせていただきました。来週もご参
加、よろしくお願いいたします。

本日は、先日FAXとメールを致しましたが、
皆様にお願いがございます。一つは、コロナの
感染防止対策に十分配慮しながら、3月、4月
に委員会を開催していただければ、ということ
です。クラブからの補助は従来の3,000円から
5,000円とします。出来るだけ、会員のお店をご
利用していただければと思います。もちろん、参
加は自由です。新しい未来のロータリーのあり方、
作り方、活動などお話いただければと思います。

もう一つは、ローターアクトの件でございま
す。本日、松山青少年奉仕委員長からお話いた
だきますが、来年度の会員が一人になってしまい、
存続が大変ということです。しかしながら、35
年続いた、先輩方が培ったローターアクトを、必
ず継続したいという思いでございます。会員皆様
のご協力、応援、宜しく願いいたします。是非、
御息や社員さんのご参加をお願いしたい
と思います。早速、私の会社から1名、また、ホ
テルニューイタヤの次男さんが入会となりました。
ローターアクトの意味と価値を改めて考えて、ア
クトに参加した方々が喜びを感じてその価値を見
いだせる、そんなアクトにしていきたいと思いま
す。次年度、2550地区の初代のローターアクト委員

長を松山会員がお引き受けになりました。未来の
2550地区のローターアクトを松山委員長がひっ
ぱっていくこととなります。我々のクラブでも皆様と
力を合わせてローターアクトを盛り立てていきたい
と思います。よろしくお願いいたします。



幹事報告

田原幹事

- ◇(株)クマヒラ「抜粋のつづり」レターBOXに配付。
- ◇レターBOXのもの、なるべくお持ち帰りを。
- ◇お弁当を会場で召し上がる方は、距離を十分にとっ
て、黙食でお願いします。



委員会報告

◇スマイルボックス委員会 岡田委員長
渡邊(有) 会長・田原幹事

本日からお弁当の再開です。皆様で会場、そ
してオンラインも含めて、2550地区一番の元
気で明るい宇都宮東ロータリークラブを創り
ましょう。よろしくお願いいたします。

◇親睦委員会 黒澤副委員長
渡邊年度親睦ゴルフ大会のご案内

4月4日(日)、大人の休日ゴルフと共同で
開催いたします。締切りは3月24日。皆様と
ロータリーを盛り上げていきたいと思いま
すので、ご参加よろしくお願いいたします。



卓 話

「委員会の活動報告」

青少年奉仕委員会・ローターアクト委員会・インターアクト委員会

青少年奉仕委員長 松山 栄会員



本日は、ローターアクトクラブについて、パワーポイントを使って卓話をさせていただきます。「国際ロータリーの会員増強策で犠牲となったローターアクトクラブ」という見出しをつけました。

・直近の国際ロータリーの会員増強対策

今までは、ローターアクトは五大奉仕の青少年奉仕部門の一プログラムとして理解されていたと思いますが、2019年の規定審議会以降大きく変わりました。国際ロータリーは、ロータリーの会員増強にこだわり、どうすれば可能かを検討し、先ずはロータリーの職業分類の人数制限の撤廃、メイクアップの年度内の許可等を施し、同時に、特にローターアクトが活発に活動している、ヨーロッパ、中南米、アフリカ、南西アジア地域に注目し、ローターアクトを国際ロータリーに加盟させる検討に入りました。先ず、冒険的にローターアクトをRIに加盟させ、行く行くは、インターアクトをRIに加盟させる考えもあるようで、現実、「インターアクト諮問委員会」をRI理事会で昨年度末成立させています。冒険的に行動に移した国際ロータリーに対し、会員の皆さんはどう考えますでしょうか。私は現在、ローターアクトクラブの顧問をしていますので、その立場でお話しさせていただきます。

国際ロータリーは、「ロータリークラブがあつてこそ、ローターアクトクラブがある」と言いながら、何故か、ローターアクトから人頭分担金負担を決定しました。前提にあるのはロータリーの会員減少です。2019年規定審議会でのローターアクトの地位を向上するという審議は、ロータリー界全体にとって、とても重要なことでした。何故ならば国際ロータリーの会員数は毎年減少し、世界全体で120万人を割り、現行118万人弱となっているからです。「会員の数が多くほど、より多くの人たちに支援の手を差し伸べられる。会員基盤の強化は、地域社会の強化につながる」と2015年に当時のRI会長は宣言したものの、現状では会員増強はとても難しい状況にあり、ロータリーの財務に

も影響しています。そこで、

1. ローターアクトをRI加盟クラブに決定しました。ローターアクトは20万人以上いるので加盟すれば国際ロータリーの会員数が138万人になり、国際ロータリーにとっての悲願である会員増強に大きな影響を与えることができる。と考えました。
2. ローターアクトの年齢上限も撤廃しました。ローターアクトクラブからロータリークラブに入会する人が非常に少ないので、柔軟性を持って円滑にロータリアンに移行できるように年齢上限の撤廃が必要と考えました。メリットとしては、アクターがロータリークラブに入る準備ができるまで、アクターの経験を継続し、年齢を気にせずその活動ができることです。反面、いつになったらロータリークラブに入ってくれるのかという疑問もでした。
3. 2022年7月から始まる会費制度を前に、RIはロータリーが持つ付加価値のあるものをローターアクトに提供すれば入会する、と考え、
 - ①トーストマスターズの「リーダーシップ開発リソース」
 - ②オンラインの「目標設定ツール」
 - ③オンラインの「クラブ運営ツール」

以上、3つのアクセス権とスタッフの支援を受け利用できる事にしました。RIの考えでは、3つの付加価値利用の代償が、ずばり人頭分担金です。すべてのアクトクラブにアンケート調査を通知し、20万人以上の会員の中で、回答に応じた9,312名のアクターのアンケートを集計し（日本は102名）、最終的に国際ロータリーは、大学ベースのアクトクラブは年間一人5ドル、地域社会（社会人）ベースのアクトクラブは年間一人8ドルとしました。2022年7月からRIは最低でも1億3,000万円の収入を毎年得る事になります。

一方、アクトクラブに対しロータリー財団の対応は、財団のグローバル補助金プロジェクトで、援助国側提唱者または実施国側提唱者になれるとしました。持続性のプロジェクトを行う場合は、7つの重点分野①平和構築と紛争予防②水と衛生③母子の健康④基本的教育と識字率向上⑤疾病予防と治療⑥地域社会の経済発展⑦環境の保全（2021年7月より追加）に沿ったものである場合に、グローバル補助金を受領することができるかと決定しました。ただし、財団は、

1. ローターアクトもRI財団の支援をする（財団への寄付金）
2. クラブ財団委員会にアクトクラブのクラブリーダーは参加する事。との条件をつけました。また、国際ロータリーが設定したアクトクラブと地区へのローターアクトの目標として3つ、
 1. ローターアクトの数を2020年までに2倍にする。

(今年度末までに)

- 2022年までの目標として、ロータリークラブに入会するローターアクターの会員数を20%増加する。
- 2029年までに報告されるローターアクターの会員数を100万人にする。

を掲げました。

ローターアクトの方針に関する最近の主な変更として、私の方で13項目ピックアップしましたが、時間の関係で、国際ロータリーと財団からアクターへの無謀な要求として絞ってみました。

- すべての地区委員会にローターアクターを加えることをロータリー地区に奨励する。
- 財団管理委員会は、クラブの財団委員会にローターアクトクラブのリーダーを参加させる。

これは、アクターには出来ないことです。なぜなら、ローターアクターは日中、仕事や学業に励んでいます。ロータリーの開催時間に合せ、ローターアクターを参加させることは、日本ではちょっと考えられません。現に、アクター達は例会も夜間などフリーになる時間に開催しています。

今までお話してきましたが、国際ロータリーの組織維持のためのアクターからの資金確保は、ロータリーの本来の哲学である「超我の奉仕」に反している行為に思えます。しかし、ロータリーの一員としては受け入れる事になるのでしょうか。毎年秋の国際ロータリーの決議審議を読み、決議案について疑問を持って、審議会にクラブとして提案したら、もしかしたら変わる可能性もあるかもしれません。

国際ロータリーの考えでは、「ローターアクトはプログラムではなく私たちロータリアンの良きパートナーである。だから、私たちは、ローターアクトを理解し、公平なパートナーとして認識し、そして協力することが重要であり、提唱クラブの指導と支援があり、アクトクラブの活動ができる。」ということです。これが国際ロータリーの目標であり、これからの冒険にもなるでしょう。多くの変更がこれからなされることを期待します。

そこで、提唱クラブの理解と協力が必要となります。2022年7月からRIに支払う人頭分担金、ロータリー財団寄付金そして地区資金・基金協力金について、アクター個人が払えない場合の対策として、今

後数年間、ロータリーでは会費の支払いにおいてローターアクトクラブが適切に計画を立てられるよう支援していきますが、ローターアクトクラブが検討できる策としては、企業からの寄付金、募金活動、スポンサークラブからの支援協力が挙げられます。現在2550地区で、2022-23年度から始まる人頭分担金および地区資金の試算で、大学生クラブは一人当年間2,300円、社会人クラブは一人3,500円と考えられます。しかし、ローターアクト会員の中には、奨学金受給者もあり、週末はアルバイトをするという学生もいます。学生には個人負担の上限を超えたと感じるのですが、皆さんは如何でしょうか。

最後に、ロータリアンの皆様へ、提唱アクトクラブへの会員ご紹介のお願いです。先程、渡邊会長からお話があったように、宇都宮東ローターアクトクラブは、昨年創設35周年を迎えましたが、現在次年度の継続可能会員が激減し、事実上次年度の活動が出来ない状況下に陥りました。この危機を乗り越えるために再度ロータリアンの会社の社員さん、ご親族様で18歳以上のアクト会員のご紹介が急務となりました。良きパートナーであるアクトクラブの現状をご理解いただき、ご紹介願います。尚、日本において、西日本地区のアクトクラブは非常に活発です。何故か調べてみると、何よりも提唱クラブ会員からの紹介による会員増強があり、そのまま、ロータリークラブへも入会しているとの事です。アクトクラブとは、提唱ロータリーとの親睦と奉仕を通じ、企画力とリーダーシップを磨くことを学び将来のロータリアンとなるべき人々を育成するクラブです。年間の活動としては、

- ・月2回の例会(夜7:00~9:00)に参加する。
- ・二大奉仕(社会奉仕と国際奉仕)プロジェクトの実行。
- ・ロータリー地区大会への参加。
- ・インターアクトとの交流。RYLA開催時の協力
- ・アクト年次大会の企画・開催。
- ・アクト研修会への参加。

です。私たちは、ローターアクトを理解し、公平なパートナーとして認識し、そして協力することが重要であり、提唱クラブの指導と支援があり、アクトクラブの活動ができます。宇都宮東ロータリークラブの会員様には、アクトクラブへのご理解、そして、アクト会員のご紹介を宜しく願います。